2025年9月26日

各　位

株式会社 じもとホールディングス
取締役社長　　坂爪　敏雄

次世代バンキングシステムへの更改について

当社では、連結子会社である株式会社きらやか銀行（本店 山形市　頭取 西塚　英樹）及び株式会社仙台銀行（本店 仙台市　頭取 坂爪　敏雄）において、SBI ホールディングス株式会社（本社 東京都港区 代表取締役会長兼社長 北尾　吉孝）の子会社である SBI 地方創生バンキングシステム株式会社（本社 東京都港区　代表取締役 木村　紀義）が提供する「地域金融機関向けクラウドベースの勘定系システム（以下、「次世代バンキングシステム」）」を採用することを決定しましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

１．次世代バンキングシステムの特徴

（１）本システムは、SBI 地方創生バンキングシステム株式会社とフューチャーアーキテクト株式会社（本社 東京都品川区　代表取締役社長 谷口　友彦）が共同開発した勘定系システムです。

（２）アマゾンウェブサービス（AWS）上で設計・構築され、高い拡張性を実現し、オープン API を通じてアクセスチャネルの多様化を可能としております。

（３）システム構成がシンプルであるため、新しいサービスの拡充や機能追加が低コストかつ短期間で実現でき、経営環境の変化に柔軟かつスピーディに対応が可能となります。

（４）銀行事務が紙からデジタルに変革し、一部のお取引を除き、伝票レス・印鑑レスになるなど、スムーズな窓口手続きが可能です。印刷コスト削減や店舗の省スペース化など業務効率化も実現します。

（５）お客さまの情報を効率的に整備・統合する営業・融資関連システム（FutureBANK）の導入により、お客さまに対して、迅速かつ最適な提案を行うことが可能となります。

２．当社グループが採用する理由

（１）当社は、2020 年 11 月に SBI ホールディングス株式会社と資本業務提携を締結し、SBI グループが保有する様々な経営資源を活用して、お客さまへの金融サービス提供の充実に取り組んでおります。

（２）当社の中期経営計画（計画期間：2024 年 4 月～2027 年 3 月）では、「中小企業支援の深化」「業務変革 DX」「経営管理」を柱とし、SBI グループとの連携を深め、地域創生、業務変革のスピードアップ、経営管理の高度化に取り組んでおります。

（３）また、本計画では、当社グループが、地域金融グループとして、持続的に地域社会に貢献するため、中長期的に実現すべき将来の銀行業務の姿を以下のとおり考えております。

① 取引先毎オーダーメイド支援（資金繰り、事業再生）、多様なライフコンサルティングなど、コンサルティング機能の発揮
② Web 取引の拡充による顧客利便性の向上、新サービスの展開
③ データ利活用による、顧客ニーズに応じたサービス提供、業務効率化
④ 営業店・本部の事務削減、経営資源を事務部門からコンサルティング部門へシフト

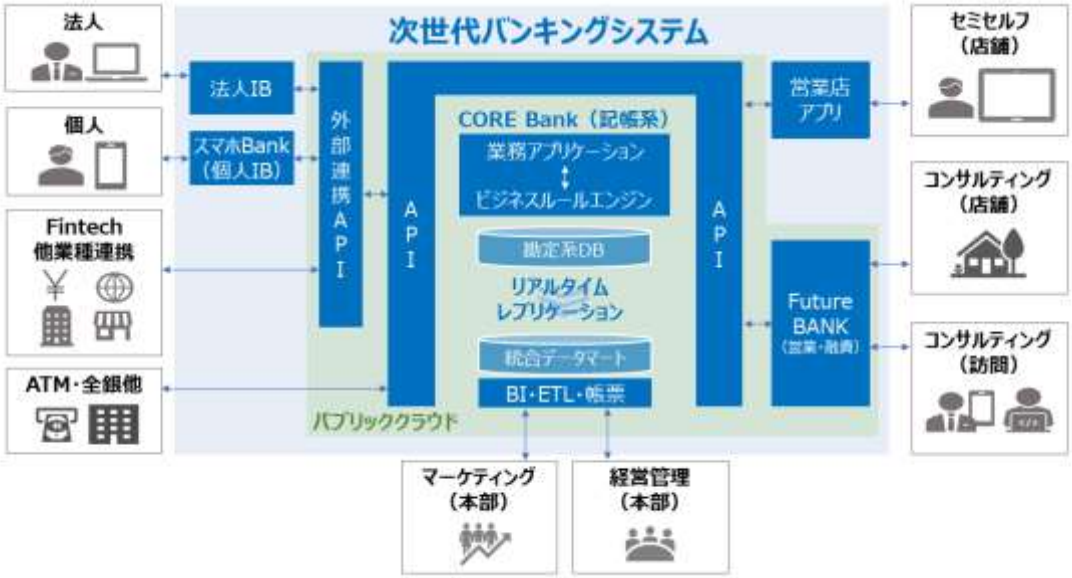
（4）当社は、上記の中期経営計画のもと、次期システムの検討を進めてまいりましたが、中長期的な経営強化を進め、めざす金融グループの姿を実現するためには、SBI グループとの連携を一層強化し、次世代バンキングシステムへ更改することが最適であると判断し、同システムの採用を決定したものです。

3．稼働予定時期

2028 年度内の稼働を予定しております。

4．次世代バンキングシステムのイメージ図

当社グループは、次世代バンキングシステム導入により、業務変革とお客さまへ新しい金融サービス提供を進め、コンサルティング機能をさらに発揮することで、地方創生に貢献してまいります。



以上

本件に関する問合せ先

株式会社じもとホールディングス　総合企画部　菅原　TEL：022 - 722 - 0011

株式会社きらやか銀行　経営企画部　浅黄　TEL：023 - 628 - 3896

株式会社仙台銀行　経営企画部　中島　TEL：022 - 225 - 8258